

令和5年度
大東市安心・いきいきネット相談支援センター
活動報告書



大東市コミュニティソーシャルワーカー協議会
令和6年6月作成

もくじ

活動報告書を発行するにあたり..... 1

令和5年度 活動実績..... 2

令和5年度 個別相談件数..... 5

おわりに 6

活動報告書を発行するにあたり

近年、核家族化に伴う単身世帯や高齢者のみの世帯の増加が進み、住民同士の社会的なつながりが希薄化しています。さらに、高齢者の「孤独死」や高齢者・障害者・児童への虐待、制度の狭間にいて困窮している人など、公的な福祉サービスだけでは対応できない地域における福祉や生活に関する課題も増えています。このような課題の多様化、複雑化により、1つの支援機関だけでは解決することが困難な複合的な課題を抱える人が増えています。また、コロナ禍を経て顕著に現れた孤独・孤立に対しどのように取り組むかということも大きな地域課題となっています。

大東市ではこういった課題に対応できる体制を構築するため、平成16年にコミュニティソーシャルワーカー（以下、CSW という）を住道中学校区へ配置したことを皮切りに、平成17年度には全中学校区に配置し、市、民生委員児童委員、校区（地区）福祉委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター、CSW、自治区など、関係機関で情報を共有し、既存の福祉サービスだけでは対応困難な課題解決のため、地域における見守り・発見・つなぎ機能の強化を図ってきました。

その後、平成29年度には、きめ細やかな地域支援活動ができるように、小学校区へ変更になりました。

本活動報告書は、CSW が令和5年度に地域で活動した事柄を掲載しております。過去の活動報告書とともにご覧下さいますと、CSW の活動について、さらに理解を深めていただけると存じます。CSW の現状の活動が多くの方々に周知され、ご理解いただけることを望むと共に「みんなで支える 笑顔あふれる地域共生社会」への一歩になれば幸いです。

令和6年6月

大東市福祉・子ども部福祉政策課

令和5年度 活動実績

1. 地域福祉の計画的な推進

【1】市町村地域福祉計画の支援

- ① CSWが市町村地域福祉計画の策定及び将来の改訂にあたり市町村に行った情報提供 **【12件】**

【2】地域住民活動のコーディネート等

- ① **住民懇談会の開催** **【35件】**

- ・CSWが主となり開催した地域での困りごとや課題、要援護者の見守りや発見のための情報交換を行った

住民に対して地域ニーズを聞くワークショップの開催、スマホ教室
既存のサロンなどでの情報収集 等



たこやきパーティの様子



ワークショップの様子

- ② **住民活動のコーディネート** **【403件】**

- ・地域の集いの場※1へ出向き、要援護者の見守りや情報共有を行った
※1 ふれあいサロン 子育てサロン 世代間交流イベント
地域交流会 介護者家族の会 等

③ 要支援者等の組織化支援

【11件】

- ・住民グループの立ち上げにあたり、課題の聞き取り、助言、申請支援等を行った



④ 既存の公的サービス等との協働（つなぎ）

【404件】

- ・市内外関係機関との連携、情報の共有、会議への参加を行った

～連携した関係機関～

地域包括支援センター、大東市社会福祉協議会、行政、介護保険サービス事業所、居宅介護支援事業所、保健所、医療機関、保育園、幼稚園、小学校、中学校、SSW、ハローワーク、障害者相談支援事業所 等

研究・開発した新たなサービス

【41件】

- ・地域において、要支援者等の支援に有用なサービスを研究・開発した
障害者自立体験プログラムの開催、フードドライブの呼びかけ



社内でのフードドライブ呼びかけ

2. 要支援者に対する見守り・相談・つながりのセーフティネット体制づくり

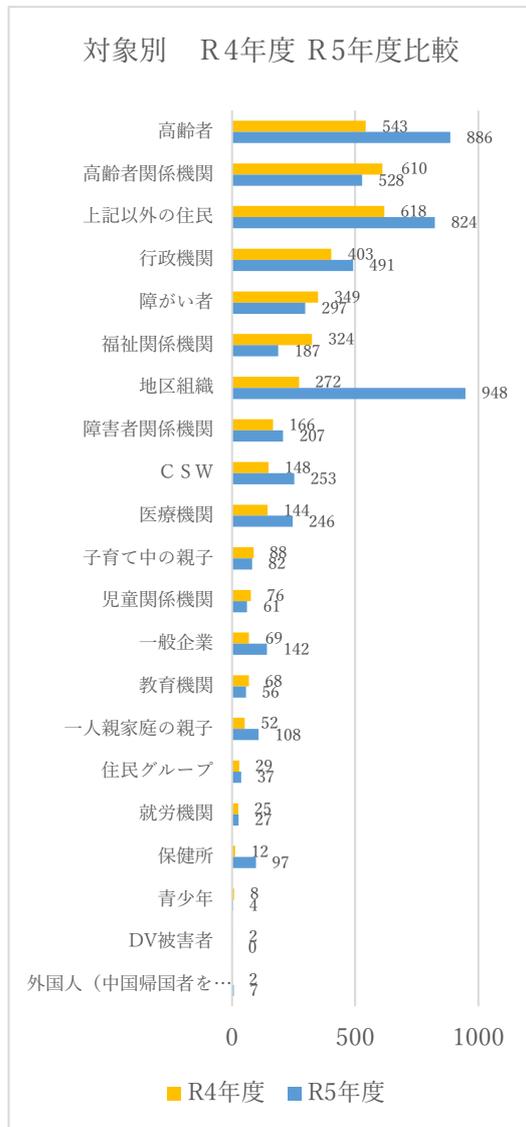
- ① ケース検討会の開催 【28件】
- ・特に困難な支援ニーズ及び複数の機関等による連携が求められる事例に関して、ケース検討会を行った
- ② 地域住民等を対象とする研修会の開催 【14件】
- ・CSW が主となり、各種の保健福祉サービスをはじめとした資源の利用方法などの情報提供や地域の課題と思われるテーマに関して研修会を行った
- ③ 各種サービスの利用申請支援 【64件】
- ・公的サービスや民間サービス、ボランティア等の利用申請に関する支援を行った

令和5年度 個別相談件数

～相談対象者と主な相談内容について～

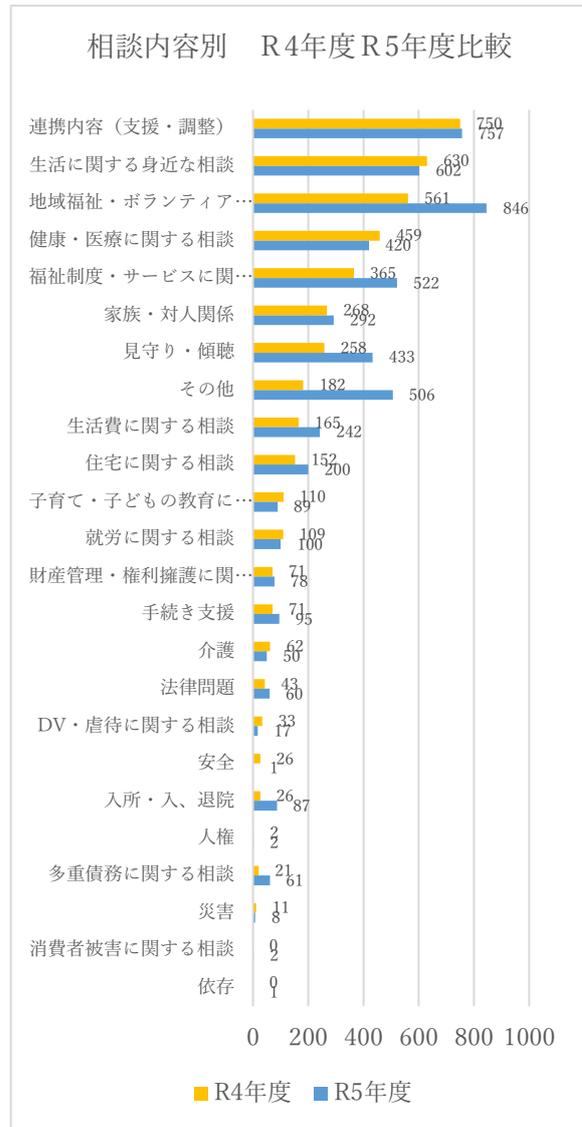
①相談対象者件数

【計のべ 5488 件】



②相談内容件数（同一者複数回を含む）

【計のべ 5471 件】



新型コロナも5類の規定になり自粛生活から外にでる機会が増え各地区イベントやサロンなど地域活動も活気を取り戻した一年であったと言える。

相談対象者も一時期落ちていた高齢者や地区組織の相談件数が増えており相談内容の方も地域福祉・ボランティア活動の相談が大幅に増加している。これは地区活動が再開され地域との連携が増えたと考えられる。CSW 同士の相談件数も増えたことから CSW 間の連携が強化された。

物価高の影響もあるのか生活費や多重債務の相談が増えている。その他の件数が伸びていることから既存の相談以外の新しい相談が増えたと考えられるので新しいニーズに合わせた支援の検討が必要である。

おわりに～各事業所より～

■ NPO 法人ほうじょう（北条小校区）

当法人は大東市立北条人権文化センターの中に事務所をかまえている法人であります。地域住民が来館し、館主催の様々な事業に多くの方が参加されております。その事業内での雑談の中の小さな“困りごと”が職員を通して、CSW に情報が入り、支援につながったケースもあります。

また、当法人が指定管理している大東市立北条コミュニティセンターにおいても同様です。コミュニティセンターにおいては「人権文化センターにまで行くことが難しい」「相談窓口の近所に住んでいるので、近隣住民に見られたくない」という方のために「出張！なんでも相談会 in コミセン」や電話相談も行っております。

■ NPO 法人大東野崎人権協会（四条小校区）

今期始めたなごみ畑は、地域の皆様と一緒に土づくり、苗植え、水やり、収穫等取り組みました。又、獲れたての野菜を当日の朝にセンター内で販売を行いました。収入は次に植える苗や種、肥料の購入に充てました。月に1回フードバンク、リサイクルの服や雑貨等の提供も行っています。どなたでも気軽に通える居場所として、なごみかふえを毎月2回開催しています。又不定期ですが、いきなり食堂も開始しました。

2か所の出張相談所は寺川団地集会所、野崎憩いの家で相談も毎月1回行っております。



なごみ畑の様子



なごみカフェ&リサイクル服等提供の様子

■ NPO 法人あとからゆっくり（四条北・深野小校区）

支える側と支えられる側が分けられることなく、あらゆる人たちが役割をもって、お互いに支えながら生きていくことができる地域をつくるために活動しています。

個別相談では、特に世帯として複合的な課題を抱えているケースに対して「世帯支援」を行う必要性があることを継続して提言してきたことと、実際にどのようにして関わっているのかを示すことで、新しい視点と実践内容を知ってもらえる機会が増えてきました。

新たなネットワークの構築では、教職員、SSW などとより密接な関係性の構築ができました。課題解決の必要性があるケースだけでなく、民間団体や企業との新しい繋がりができてきています。

また、今まで南津の辺福祉委員会の発足に貢献し、今後も協働していくことで、新たな仕組み作りにも繋がっていけると考えています。



多世代食堂の立ち上げ



他団体と協働した夏休み企画



北河内 CSW 連絡会にて報告

■ 慶生会住道（住道北・三箇小校区）

お茶のみ休憩所や、会館に頻りに顔をだささせていただき「笑いヨガ」や「脳トレ体操」といったレクリエーション提供のほか、「介護予防」や「詐欺や病の注意喚起」といった情報提供を行いました。はちパン塾もこの1年で毎月1回は行えることが出来て、各地のはちパン塾にもお伺いさせていただきました。フードバンクでの食糧支援も、他地域からのご依頼を継続的に受けさせていただいております。

今後も様々なところに赴かせていただき、地域福祉や地域の行事のお手伝いを取り組んでいきます。



エリアを越えた「はちパン塾」の開催により、CSW 活動を周知

■ 大東市社会福祉協議会（泉・住道南・灰塚小校区）

令和5年4月、末広町13番29号に「R i B B O N」がオープンしました。誰でも気軽に立ち寄れる場所として開放するとともに、季節ごとのイベントやIT教室の開催、フードバンクの取り組みなどを実施しています。

毎月第2水曜日のフードバンクでは、気になる世帯を把握し声掛けをするアウトリーチを行っています。また、社協に行きづらいと感じる人の相談の場としても機能しており、日ごろ気になっていることや生活の困りごとを聞いています。



■ 暮らしいきいき館（氷野・南郷小校区）

2023年度はCSW協議会の事務局長を拝命しました。多くの会議に参加させていただき、福祉計画策定等で意見を伝える機会もあり、勉強させていただきました。基盤づくりの中、あらためてCSWを皆様に知っていただき、少しでも地域支援ができればと強く思いました。

直接の相談依頼はまだ少ないですが、民生委員・校区福祉委員や地域包括支援センターからご相談も増えてきています。今後も周知と地域支援に尽力していきます。

■ ホーリーハート大東（諸福小校区）

事務所は赤井にあるホーリーハート大東ですが担当地区は諸福校区を担当しております。

担当地区から事務所は離れていますが毎月開催される各地区のサロンに参加、毎月第4月曜に諸福老人センターの方で「井戸端会議」という何でも相談会も開催しておりますので、お気軽に相談にお越しください。

60歳以上さんでも相談
いどばた かいぎ
(井戸端会議)
色んなこと、語り合いませんか？
気軽に・ススキリ・楽しい人生・きこしませんか？
毎月 第4月曜日 13時～15時
場所：諸福老人福祉センター 2階の洋室
対象者：60歳以上 市内在住対象
例えば 雑談でも、手紙で・制度・生活上の困り事など。
★皆さん、お気軽にお越し下さい。個別にも相談を承ります★

2024年度の日程

4月22日	5月27日	6月24日	7月22日	8月26日
9月30日	10月28日	11月25日	12月23日	
1月27日	2月17日	3月24日		

★聖心会 ホーリーハート大東★
安心・いきいきネット相談支援センター
コミュニティソーシャルワーカー
永田 耕一・西村 麻衣・西村 哲幸
TEL.072-874-1661
(問い合わせ) 諸福老人センター 871-2771

大東市コミュニティソーシャルワーカー協議会

NPO法人 ほうじょう

NPO法人 大東野崎人権協会

NPO法人 あとからゆっくり

慶生会 住道

大東市社会福祉協議会

暮らしいきいき館

ホーリーハート大東